

- (1) **must**  
図書館では静かにしなければならないという強い義務を表します。

---

- (2) **have**  
「have to + 動詞」で「しなければならない」という必須を表します。

---

- (3) **must**  
「must not」で「してはいけない」という禁止を表します。

---

- (4) **should**  
「should」は「すべき」という忠告や助言を表します。

---

- (5) **May**  
「May I」で「してもいいですか」という許可を求める丁寧な表現です。

---

- (6) **should**  
「should not」で「しない方がいい」という忠告を表します。

---

- (7) **You must finish your homework before dinner.**  
義務を表す「must」を使った文です。

---

- (8) **I have to leave now.**  
必要性を表す「have to」を使った文です。

---

- (9) **You should study more seriously.**  
助言や忠告を表す「should」を使った文です。

---

- (10) **イ**  
客観的な必要性を表すので「have to」を使います。

---

- (11) **ウ**  
絶対的な禁止を表すので「must not」を使います。

---

- (12) **ウ**  
忠告や助言を表すので「should」を使います。

---

- (13) **エ**  
許可を求める丁寧な表現なので「May I」を使います。

---

- (14) **You must arrive on time every morning.**  
強い義務を表すmustを使って訳します。

---

- (15) **You should be more careful.**  
忠告や助言を表すshouldを使って訳します。